

平成29年3月8日(水)

保護者の皆様へ

愛西市立佐屋小学校長
河野正輝

学校アンケートの結果のお知らせ

心なしか陽光にも春の気配が漂う季節となりました。保護者の皆様には、日々、学校教育にご協力いただきましてありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

ご多用のところ、学校アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。多岐にわたり、たくさんのご意見をいただきました。次年度からの佐屋小学校の指針としていきたいと思っております。

4段階評価

教育計画・指導		H 2 6	H 2 7	H 2 8
1	読み・書き・計算などの基礎学力定着のため、きめ細かい指導を行っている。	2.98	3.05	↗ 3.11
2	一人一人を大切にした授業を行っている。	2.88	2.94	↗ 2.98
3	楽しくわかりやすい授業を行っている。	2.98	3.00	↗ 3.10
4	少人数学級指導(2年35人学級) 少人数指導(3年以上算数科)やTT-複数教諭による指導-(1・2年算数科)によって、学習効果を高めている。	3.09	3.15	↗ 3.21
5	子どもの良さや努力したことなどをしっかり認めている。	3.05	3.14	↗ 3.20
6	総合的な学習は、「生きる力を育む」というねらいをもって、しっかり指導されている。	2.84	2.89	↗ 2.92
7	英語学習や情報教育は、ねらいをもって効果的に行われている。	2.70	2.76	↗ 2.83
8	活動内容の充実した行事を計画し、しっかりと運営している。	3.02	3.11	↗ 3.13

学校経営		H 2 6	H 2 7	H 2 8
9	学校は、児童の不適切な言動に対し、きちんと指導している。	2.65	2.74	↗ 2.83
10	学校は、困ったことや悩みなどを理解し、誠実に対応している。	2.81	2.85	↗ 2.98
11	学校は、子どもたちが、安全に安心して過ごすことができるようにしている。	2.62	2.66	↗ 2.79
12	学校の施設・設備は、きちんと整っている。	2.99	3.04	↗ 3.10
13	教育活動の様子や情報を保護者にきちんと伝えている。	2.79	2.63	↗ 2.74
14	保護者や地域の人々が授業を参観したり、学校行事に参加したりする機会をよく設けている。	3.13	3.08	↗ 3.16
15	「開かれた学校」に向けて努力し、保護者・地域の願いに応えている。	3.27	3.38	↘ 3.36

子どもたちの育ち		H 2 6	H 2 7	H 2 8
16	子どもたちは、いろいろなことに意欲的に取り組んでいる。	3.06	3.13	↗ 3.16
17	子どもたちは、楽しく学校に通っている。	3.26	3.29	↗ 3.34
18	子どもたちは、きちんとあいさつをする。	2.71	2.79	→ 2.79
19	子どもたちは、交通ルールをきちんと守っている。	2.53	2.62	↗ 2.66
20	子どもたちは、ていねいな言葉遣いをしている。	2.31	2.30	↗ 2.40

合計		2.89	2.94	↗ 3.00
----	--	------	------	--------

回答数463 回答率97.3%

➡今年度の評価は、昨年度と比べ、多くの項目で高い評価になりました。特に教育計画・指導の項目ではすべてで昨年よりも高い評価となりました。しかし、「『開かれた学校』に向けて努力し、保護者・地域の願いに応えている」の項目では評価が低くなりました。学校・PTA行事、学校公開日、家庭訪問、学級懇談会、個人懇談会など、保護者の方に学校での活動の様子を直接ご覧いただいたり、ご要望を伺ったりする機会を設けていますが、家庭や地域との連携・協力をさらに図っていかねばならないというご指摘をいただきました。アンケートでいただいたご意見を職員会議等で十分に精査し、より良い学校づくりに努めてまいります。

2 保護者の皆様の主な声

1 学習指導について

○外国語活動の授業をもう少し増やしてほしい。

➡外国語活動は、5・6年生は週1回、担任とALTによる授業を行っています。昨年度、低・中学年の学習をさらに増やして欲しいという要望を受けて、今年度1年生～4年生までは、年間で5～8回程度英語の授業を行いました。今後、英語はますます重要となり、2020年度に、5・6年生では教科化されていきます。小学校のうちからALT講師のネイティブな英語に触れ、英語が好きな子どもたちを育てていきたいと考えています。

2 日常指導について

○毎年言われているが、トイレのにおいが何とかならないですか。

➡トイレに関しては、毎年、愛西市に改善の要望を継続して出しています。今現在、和式トイレが多くありますが、洋式トイレや多目的トイレを増やしていただき、より使いやすいトイレになるよう北館東トイレの具体的な改修をさらに要望していきたいと考えています。

○あいさつがもっとできるようになるとよい。

➡あいさつは、日常の習慣として繰り返し行うことによって、自然と身に付いていくものと捉えています。登下校時のあいさつや学級での指導を引き続き行うだけでなく、道徳の時間であいさつに関する内容を取り上げていくなど、学校教育活動全体でも機会をとらえて、あいさつの習慣づけに取り組んでいきたいと考えています。

○先生が子どもたちと向き合う時間を少しでも増やしていけるとよい。

➡学校生活についての児童アンケートをもとに、1対1の面談を実施していますが、よりきめ細やかな対応ができるよう、学級担任だけでなく、より多くの目で一人一人の子供たちの様子を観察し、情報共有ができるよう努めてまいります。

3 登下校・地域生活について

○登下校の時、子どもが広がって歩いたり、遊びながら歩いたりしている。しっかりルールを守らせてほしい。

➡昨年度より実施している一列歩行での通学団登下校の成果が出て、以前に比べて道路いっぱいに広がる児童は少なくなりました。通学団会議や学級で交通ルールの徹底について話をしてきた成果が出てきました。しかし、下校途中に道路や駐車場で話をしていたり、狭い道で車の通行の妨げになったりすることもあるようです。教師による巡回指導を行ったり、トラブルがあった通学団については、引き続きその都度話を聞いたりするなど改善するようにしています。

3 今後の取組について

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。すべてのご意見に丁寧にお答えするのが本意ではございますが、皆様のご意見を実際に学校運営に反映することで少しでもお答えできればと思います。また、お問い合わせ等ございましたら、ご遠慮なくお知らせください。これからも、子ども達のために、精一杯使命感をもって、努力してまいりたいと思います。ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。